



三国中学校だより

【校訓】誠心 自主 創造

— 自ら想像し、考え、行動する生徒の育成—

合言葉：進取果敢



小郡市立三国中学校

第 10 号

令和7年 8月27日発行

文責 校長 米倉佳美

今日から2学期です！～主体的な自分を楽しもう～

長かった夏休みが終わり、いよいよ2学期のスタートです。蝉の声も次第に静まり、秋の訪れを感じる季節となりました。2学期も充実した学校生活をみなさんと共に創り上げていけることを楽しみにしています。

始業式では、私から次のようなことを伝えました。

記録的な猛暑が続き、外に出るだけでも体力を奪われるような日が多かったと思います。

そんな中でも、部活動に励んだ人、学習や趣味に取り組んだ人、地域の活動に参加した人、家族と過ごした人、それぞれが、自分なりに主体的な姿勢で夏を過ごしたことと思います。これらの経験は、きっと皆さんの中に新しい力を育んでくれたのではないかと思います。

私自身もこの夏、沖縄県糸満市にある「沖縄県平和祈念資料館」を訪れました。沖縄戦に関する実物資料、写真パネル、沖縄戦体験者の証言などの展示を見て、凄惨な沖縄戦の様子や当時の人々の苦難について、とても理解を深めることができました。平和は、誰かが守ってくれるものではなく、私たち一人ひとりが主体的に築いていくものであると改めて感じることができました。



この、「私たち一人ひとりが主体的に築いていくものである」という考え方は、私たちの学校生活にも通じるものだと考えます。

友だちとの関係、クラスの雰囲気、行事への取組、どれも、誰かが整えてくれるものではなく、皆さん自身が積極的に関わることで、よりよいものになっていくと思っています。

小さな一歩でも、自分から踏み出すこと。それが、平和を築く力にも、学校をより良くする力にもつながっていくのです。

2学期は、合唱コンクールの取組や文化発表会など、仲間と協力して取り組む行事が計画されています。それらの活動に、積極的に関わることで、より豊かなものにしていきましょう。自分の考えや感性を表現する場を楽しみ、「自分には何ができるか」「どうすれば仲間とよりよいものをつくりあげられるか」など、そうした問いに、主体的に向き合ってほしいと思っています。

小さなアイデアでも、積極的に発信することで、仲間の力と結びつき、大きな成果につながります。

授業でも同じです。

先生から与えられる知識を受け取るだけでなく、「なぜ？」「どうして？」と自ら問いを立て、積極的に学びに向かう姿勢が、皆さんの力を伸ばします。

「わからないことをそのままにしない」「自分の考えを言葉にしてみる」、そのような一歩が、主体的な学びの始まりとなると思っています。

先生たちは、皆さんが積極的に挑戦する姿を、いつでも応援しています。失敗を恐れず、前向きに、そして自分らしく。2学期が、皆さん一人ひとりにとって、主体的に成長できる時間となることを願っています。

ボランティア部（鉄板部） ～地域ボランティアで大活躍しました～

7月19日（土）に、美鈴が丘区の夏祭りが一ノ口公園で行われました。スタート時はあいにくの雨模様でしたが、次第に雨もあがり、地域の方がたくさんこられていました。

その中で、オレンジ色のTシャツを着た三国中生が、生き生きと活躍していました。焼きそばとかき氷を作り、接客をし、てきぱきと手際よく元気な笑顔で頑張っていました。また、オープニングを飾る吹奏楽部は、雨のため1曲だけの披露となりましたが、素敵な演奏をしてくれました。地域の方と一緒に、みなさんが参画している姿がとても頼もしく感じられました。

吹奏楽コンクール ～努力が美しい調べとなりました～

8月1日（金）に、久留米シティプラザで、第25回筑後地区吹奏楽コンクールが開催されました。当日の演奏順がトップバッターということで、吹奏楽部の子どもたちは早朝から練習を行いました。演奏の細かいところのチェックを丁寧に行う姿から、一つ一つの音符が大切に扱われ、命が吹き込まれているかのような雰囲気でした。

課題曲は、マーチ「メモリーズ・リフレイン」（作曲 伊藤士恩）、自由曲は、交響組曲第7番「BR」（作曲 天野正道）でした。曲が作られた背景についても理解を深め、それを演奏にも生かそうと日々の練習を頑張ってきました。

結果は、金賞。8月5日（火）には、福岡サンパレスで行われた第70回福岡吹奏楽コンクールに出場しました。そこでも、金賞でした。さらに、福岡支部代表としての推薦を受け、8月10日（日）に行われた第41回福岡県吹奏楽コンクールにも出場しました。そこでも、見事、金賞を獲得し、8月23日（土）に福岡サンパレスで行われた第70回九州吹奏楽コンクールに出場しました。九州各県から選ばれた28校が出場しました。当日も早朝から練習に励み最後の最後まで努力しました。結果は、金賞でした。全国大会には僅差で出場が叶いませんでしたが、みなさんの努力が美しい調べとなり、会場に響き渡り、三国中学校は聴く者の心を震わす最高の演奏となりました。

NHK全国学校音楽コンクール ～コーラス部が美しいハーモニーを届けました～

8月1日（金）に、福岡市民ホールで、第92回NHK全国学校音楽コンクール・福岡県コンクールが開催されました。コーラス部の子どもたちは、たくさんの観客が見守る中、堂々として、繊細で美しいハーモニーを披露しました。課題曲は、「空」（作詞 SKY-HI、作曲 UTA/LOAR/ SKY-HI、合唱編曲 加藤昌則）、自由曲は、「そのひとがうたうとき」（作詞（詩） 谷川俊太郎、作曲/編曲 木下牧子）でした。伴奏は、課題曲を さん、自由曲を さんが行いました。素晴らしい感動をありがとうございました。

